

1. 事業の目的

1.1 事業の目的

兵庫県地球温暖化防止活動推進センター((財)ひょうご環境創造協会)では、伊丹市域において、市と共同で住民、企業からモニターを募集し、環境家計簿(エコチェックノート)を活用して、地域住民や事業者等の地球温暖化問題に対する意識の高揚を図りつつ、地域特性を活かした家庭、業務用からの二酸化炭素排出抑制の効果的、実践的な取り組みをモデル的に進める。

1.2 事業の概要

(1)対象地域

兵庫県伊丹市

(2)モデル事業の進め方について

1) 地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業検討委員会の設置

構成：住民、企業、行政、推進員、学識経験者等

事務局：兵庫県地球温暖化防止活動推進センター

2)委員会の役割について

事業の進め方、方法の検討

環境家計簿モニターの募集及び環境家計簿の作成・配布、省エネナビの配布方法の検討

データ集計・解析システムの検討・開発及びデータの評価・解析

モニターによるエコチェック報告及びアンケートの作成・配布

環境家計簿を活用した効果的で実践的な温暖化防止対策事業の検討

事業成果、課題の検証、評価報告書のとりまとめ

事業成果のHP等による公表

地域特性に応じた実践的な地球温暖化防止対策のあり方提言

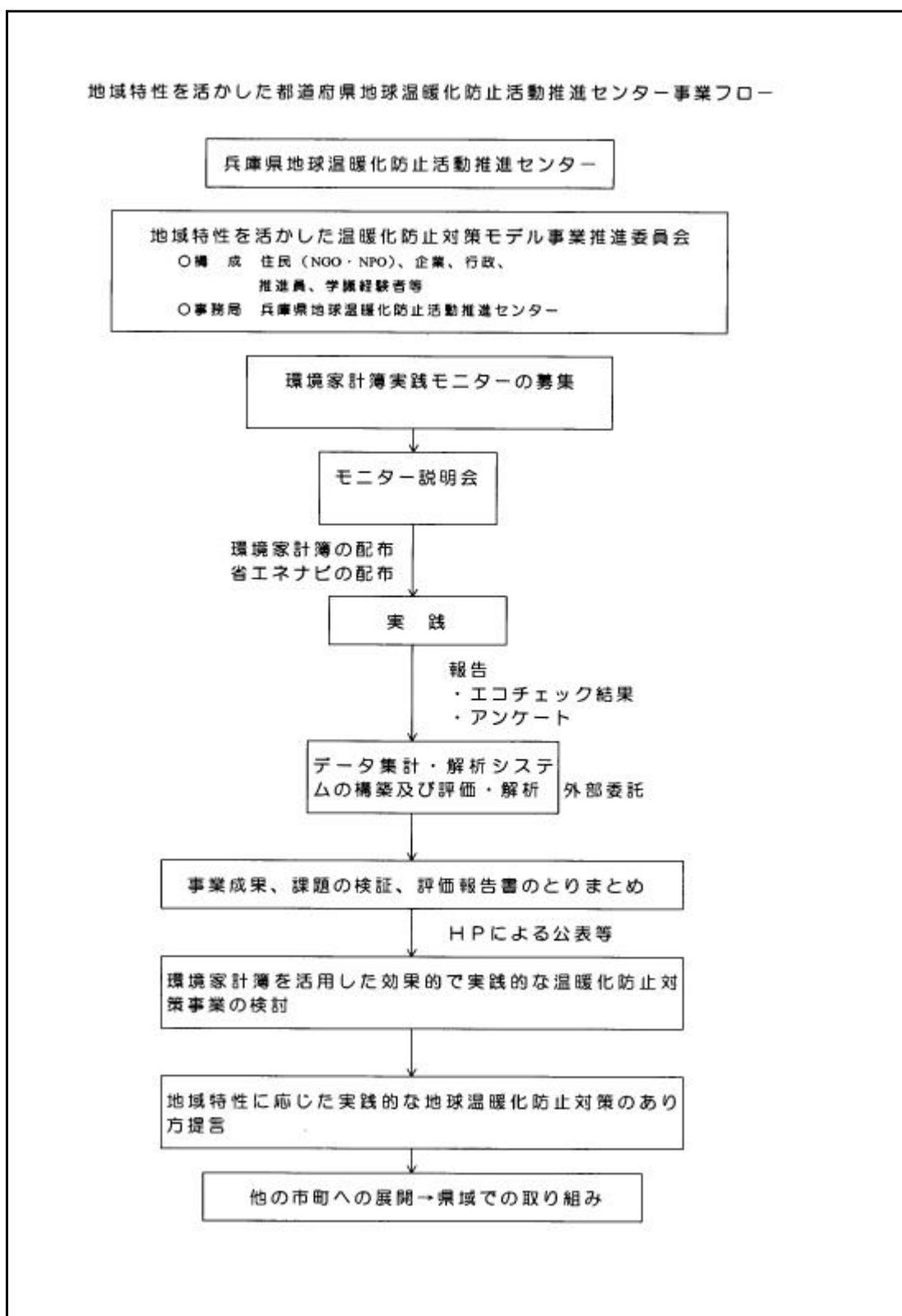
1.3 実施後の評価・公表の方法

事業は、住民、企業、行政、推進員、学識経験者等で組織された「地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業検討委員会」の合意形成を踏まえて進めることとし、結果等についても当該委員会の評価、検証を受けることとする。

事業実施結果報告についてはとりまとめ、公表する。

事業実施結果については兵庫県地球温暖化防止活動推進センターホームページなどに掲載するとともに、伊丹市の広報誌などにも掲載し、広くその取り組みを紹介し、温暖化防止に向けた意識の高揚を図ることとする。

1.4 地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業フロー



1.5 地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業検討委員会設置要綱

(目的)

第1 地球温暖化防止に取り組む伊丹市をモデル地域とし、住民、企業からモニターを募集し、環境家計簿の活用により、地球温暖化問題に対する意識の高揚を図る。また伊丹市という地域特性を活かした家庭、業務用からの二酸化炭素排出抑制の効果的、実践的な取り組みをモデル的に進め、その成果、課題を評価検証し、県下における市町の地域特性に応じた実践的な温暖化防止対策のあり方を提言する「地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業」の進め方、方法等の検討を行う。

(設置)

第2 上記の地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業の進め方、方法等を検討するため、「地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業検討委員会（以下「委員会」という。）」を財団法人ひょうご環境創造協会（以下「協会」という。）に設置する。

(所掌事務)

第3 委員会は、検討内容の調整を図るとともに次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 環境家計簿実践モニターの募集及び環境家計簿の作成・配付、省エネナビ等の活用の進め方、方法等の検討
- (2) データ集計・解析システム構築の検討及びデータの評価・解析
- (3) 環境家計簿を活用した効果的で実践的な温暖化防止対策の検討
- (4) 事業成果、課題の検証、評価報告書のとりまとめ等の検討
- (5) 事業成果のホームページ等による公表方法等

(組織)

第4 委員会は、別表に掲げる委員で組織する。

(委員長)

第5 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会の議事を総括する。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代理する。

(委員会の運営)

第6 委員会は、委員長が招集する。

2 委員長は、必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(旅費及び謝金)

第7 委員が委員会の職務を行うために旅行したときは、旅費を支給する。また、委員会に出席した委員に対して、協会が別途定める謝金を支給する。

2 前項の規定により支給する旅費の額は、協会の旅費規程に準ずる。

(庶務)

第8 委員会の庶務は、協会において処理する。

(補則)

第9 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関して必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は平成16年 5月25日から施行する。
- 2 この要綱は平成17年3月31日限り、その効力を失う。
- 3 この要綱の施行の日以後最初に開かれる委員会は、第6条第1項の規定にかかわらず、協会理事長が招集する。

別表

氏名	所属
大木 亀一	保健衛生推進連合会 理事
下田 雅子	伊丹環境ネットワーク 事務局
宗野 慶久	(株)フジコー 総務部総務課 主任
中野加都子	神戸山手大学人文学部環境文化学科 助教授
長瀬治代	伊丹市消費生活研究会(兵庫県地球温暖化防止活動推進員)
中村宏子	いたみ環境市民会議
葉山 恵子	兵庫県地球温暖化防止活動推進員
的場 茂	伊丹商店連合会 副会長
山田 正博	イオン(株)西日本カンパニー阪神事業部ジャスコ伊丹店 副店長
国村 和伯	鴻池小学校 教諭

1.6 地域特性を活かした温暖化防止対策モデル事業検討委員会開催状況

第1回

- (1) 日 時 平成16年6月7日(月)15時~17時
- (2) 場 所 伊丹市立文化会館「いたみホール」3階大会議場

第2回

- (1) 日時 平成16年11月26日(金)10時~12時
- (2) 場所 伊丹市立文化会館「いたみホール」3階大会議場

第3回

- (1) 日時 平成17年3月8日(火)14時~16時
- (2) 場所 伊丹商工会議所 多目的ホール